

特 集

今日からできる薬の引き算 ポリファーマシー対策

多職種連携が解決のカギ!

編集／大橋博樹, 八田重雄 (多摩ファミリークリニック)

- 特集にあたって 大橋博樹 1230
- 総論：ポリファーマシー ～薬の引き算は悩ましい..... 八田重雄 1232
- コモンな症状にもポリファーマシーは隠れている！
～検査値だけではない！ こんな症状に要注意 天野雅之, 北 和也 1239
- 外来でのアプローチの基本
～7つのステップを踏んで “患者中心のポリファーマシー対策” 宮田靖志 1247
- 他院からの処方を整理する ～薬剤師の視点から 桑原秀徳 1258
- 真の疑義照会とは？ ～医師と薬剤師でポリファーマシーを防ぐ 青島周一 1267
- 在宅医療におけるアプローチ
～薬剤師の訪問診療同行から探る解決への糸口 大須賀悠子 1276
- 入退院時にすべきこと 矢吹 拓 1285
- お薬手帳の正しい使い方 鈴木邦子 1293
- 「それでも薬を飲みたい」と患者さんに言われたら 福土元春 1303
- Column ① 余った薬をどうすべき？ 佐藤一生 1310
- Column ② 薬剤師外来 ～ポリファーマシー解決の1つの手段 八田重雄 1314



特集関連 多職種座談会・連載の目次は
次ページをご覧ください

多職種で挑む！ポリファーマシー対策
患者さんの服薬への思いを共有する

大橋博樹，八田重雄，村田絵理奈，中馬三和子 1223

連載

Common disease 診療のための ガイドライン早わかり

第16回 急性上気道炎（かぜ）

岸田直樹 1323

聞きたい！知りたい！薬の使い分け

第16回 外用薬の副作用：きちんと患者さんに説明できますか？

平川聡史，綱分信二 1328

今こそ臨床研究をはじめよう！忙しい臨床医のための研究実践のコツ

第7回 調査実施のコツ① ～データ収集に向けて

堤 円香，中澤一弘 1336

誌上EBM 抄読会 診療に活かせる論文の読み方が身につきます！

第14回 アルツハイマー型認知症に対して
抗認知症薬はどの程度有効か？

岡田祐美子，野口善令 1344

“指導医ノグチの頭の中”では
「スコアの改善はアウトカムの改善に
直結するか」ということについて考えます

小児科医 宮本先生，ちょっと教えてください！

教科書には載っていない小児診療の極意，保護者への伝え方

第5回 「食物アレルギーが心配です…」どう対応する？

宮本雄策 1356

なるほど！使える！在宅医療のお役立ちワザ

第10回 在宅診療で切り札となる漢方薬・鍼灸

樫尾明彦 1366

提供記事広告 1380

お知らせ 1374

バックナンバー 1392

定期購読のご案内 1394

次号予告 1395

奥付 1396

Gノート増刊

待望の2号目発行になりました！
⇒詳細はp.1375